R6.3.7　第14回青谷町地域生活交通協議会資料

【前回の協議会からこれまでの取り組み】

１　小学生を対象とした試験運行

1. 実施時期・目的・概要等

　　　　資料２－１のとおり

1. 利用実績

　　　　資料２－２のとおり

　③　試験運行後の反省会で出された意見等

○登校・下校便とも想定通りのダイヤで運行することができたものの、時間的な余裕がない便があった。悪天候の場合や、登校の絹見便（定時）は一般客や中学生が乗降すること、小畑上や桑原上に転入生があった場合なども考慮し、運行時間にもう少し余裕を持たせる必要がある。

　⇒出発時刻・到着時刻の調整を行った。

〇今回の試験運行では、児童の乗車人数についてマイクロバスの座席数を超えることはなかったが、来年度の児童数がほぼ確定し、これによりバス停毎の乗車予定児童数を算出したところ、座席数を超える便が生じることが判明。そのため、一部のバス停について路線を変更する必要がある。

⇒試験運行では長和瀬絹見循環線としていた「谷田」・「史跡公園東」は勝部線とした。

〇「青谷中学校前」のバス停が青谷羽合道路高架下と市営住宅前の２か所にある。児童が混乱しないように、どちらかに統一した方がいい。

　⇒青谷羽合道路高架下のバス停を「史跡公園東」と改め、登下校便はこのバス停しか停車しない（「青谷中学校前」には停車しない）こととする。

２　地域住民を対象とした試験運行

1. 実施時期・目的・概要等

　　　　資料３－１のとおり

1. 利用実績

　　　　資料３－２のとおり

　③　試験運行後の反省会で出された意見等

　　　　○予約の仕方について乗客からは特に分かりにくいなどの意見は出なかった。

　　　　〇多くの乗客があったが予約～運行の流れもスムーズに対応できた。

○和気あいあいとした運行ができ、運転手も楽しかった。

３．運行に向けた手続き

R6.1.26の鳥取市生活交通会議で承認された。その後、運輸支局に登録申請し

R6.2.22に登録が完了した。

４．フリー乗降について協議

　　R6.2.21フリー乗降について、浜村警察署と協議を行った。

５．各所で説明会を実施

R5.12.14に老人クラブ定例会長会、12.19に高齢者教室、R6.1.7河原老人クラブ、1.14に小畑地区、2.4に山根地区、3.1に早牛サロンにて青谷バスの運行等についての説明を行った。

【今後の動き】

１．車両納入

　　10人乗りワゴン車１台は明日R6.3.8に納入予定。29人乗りマイクロバス２台は

納入が遅れており、遅ければ9月頃になる見込み。それまでは、27人乗りマイク

ロバス２台をリースして対応する予定。

２．時刻表配布

諸事情により、２月末の区長文書では（案）という形で配布した。３月末の区長文書では正式なものを配布する予定。（案）と正式なものとでは、ダイヤ等の変更はない。

３．小学生向け定期券の発行

　　R6.3.8に保護者向け案内、4月初めに定期券購入受付予定。

４．バス停時刻表貼付

　　R6.3.31に日ノ丸バス運行終了後に実施予定。